

協議の進め方について（実現方策）

1 役割分担の決定（※各自いずれかの役割を担うこととする）

《グループ協議》

- ・グループリーダー（1名）→協議の進行と協議結果の発表
- ・副リーダー（1～2名）→リーダーの補佐
- ・書記（1～3名）→結果を模造紙や提出用紙等に記載
- ・タイムキーパー（1～2名）→時間配分の調整

2 実現方策について

《グループ協議》

(1) 実現方策を抽出〔90分〕

- ①目標に基づき実現方策を導き出し、付箋に記載する。〔60分〕
- ②付箋を模造紙記載された目標ごとに貼り、実現方策を検討する。〔10分〕
- ③実現方策を優先順に絞る。〔10分〕
- ④目標ごとの実現方策を、模造紙と様式2に記載する。〔10分〕

【例】テーマ：観光 ※裏面の事例を参考としてください。

福祉	目標	○○○○○
	実現方策	①
		②
		③
健康	目標	○○○○○
	実現方策	①
		②
		③
安全・安心	目標	○○○○○
	実現方策	①
		②
		③

<全体協議>

(2) 実現方策の整理 [30分]

- ①各グループの協議結果を発表（グループリーダー）する。※各5分以内
- ②質疑応答。
- ③各グループから発表された実現方策について協議し、整理を図る。

【次回会議で決定】

<全体協議>

(3) 実現方策を設定する

- ①実現方策（案）について全体で協議し、実現方策を設定する。

【事例】

テーマ：観光

目標	魅力あふれた観光と交流の盛んな「まち」
実現方策	① 自然を観光に生かす
	② 河内ブランドをつくる
	③ 文化財を多くの人に知ってもらう

今回の会議で決定した
目標が入っています。

グループで協議し、
実現方策を設定して、
ここに記載して下さい。

①

遊歩道の散策ガイドを作成する	自然を生かした体験学習の実施	農業体験教室を開催する
動植物の生息地のパンフレットを作成	ネイチャー教育をできる指導者を育成する	

目標を達成するための
実現方策を付箋に記載して、
ここに貼って、方策ごとに
まとめて下さい。

まとめた付箋から導きだされる
実現方策を記載して下さい。

②

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	

③

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	